平成１９年３月期　第１四半期財務・業績の概況（非連結）

平成 18 年 7 月 28 日

上場会社名　カネヨウ株式会社　　（コード番号：３２０９　大証第　２部）
（ＵＲＬ　http://www.kaneyo-net.co.jp/　）

代　　表　　者　役職名　代表取締役社長　　氏名　川島　正博
問合せ先責任者　役職名　取締役職能ﾕﾆｯﾄ統括　氏名　山成　哲央　　（ＴＥＬ：（０６）６２２７ ― ６５１０ ）

１．四半期財務情報の作成等に係る事項
①会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無　：　有
・会計処理の一部に関しまして簡便的な手続きを採用しております。
②最近事業年度からの会計処理の方法の変更の有無　：　無
③連結及び持分法の適用範囲の移動の状況　　：　無

２．平成 19 年３月期第１四半期財務・業績の概況（平成 18 年４月１日　～　平成 18 年６月３０日）
(1) 経営成績の進捗状況

記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

	売　上　高	営業利益	経常利益	四半期（当期）純　利　益
	百万円　%	百万円　%	百万円　%	百万円　%
19年3月期第1四半期	2,336（△20.9）	△9（　-）	△31（　-）	△31（　-）
18年3月期第1四半期	2,955（△15.3）	4（　-）	△17（　-）	△17（　-）
(参考)18 年３月期	13,559	152	57	57

	１株当たり四半期(当期)純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期(当期)純利益
	円　銭	円　銭
19年3月期第1四半期	△2　21	-　-
18年3月期第1四半期	△1　23	-　-
(参考)18 年３月期	4　06	-　-

注）売上高、営業利益等のパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。

［経営成績の進捗状況に関する定性的情報等］

当第１四半期におけるわが国経済は、原油、資材価格の高騰による企業収益の圧迫や、日銀の量的緩和政策の解除による金利上昇等の景気に対する懸念材料が残るものの、企業収益の改善傾向による個人消費の回復感が見られるなど、全般的に景気は堅調に推移いたしました。

このような状況の中、当社では前期を初年度とする新たな３カ年計画の２年度目として、さらに事業の選択と集中を進捗させると同時に、各商権の取引内容の改善に取り組んで参りました。その結果、当第１四半期においては、売上高 23 億 36 百万円、営業損失９百万円、経常利益、四半期純利益とも 31 百万円の損失となり、売上高は期初予想を若干下回ることとなったものの、利益面では、ほぼ期初予想通りとなりました。

(2)財政状態の変動状況

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
19年3月期第1四半期	7,918	848	10.7	60 35
18年3月期第1四半期	8,065	675	8.4	48 02
(参考)18年3月期	8,907	946	10.6	67 35

【キャッシュ・フローの状況】

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
19年3月期第1四半期	295	△3	△23	1,529
18年3月期第1四半期	210	△10	△172	727
(参考)18年3月期	482	0	75	1,259

[財政状態の変動に関する定性的情報等]

当第1四半期末の資産合計は、前事業年度末の89億7百万円に比し9億88百万円減少し、79億18百万円となりました。減少の主因は、「事業の選択と集中」の経営方針に基づく商量の減少により、受取手形及び売掛金の売上債権が11億83百万円減少したためであります。一方負債合計は前事業年度末の79億60百万円に比し8億89百万円減少し、70億70百万円となりました。減少の主因は、売上債権の減少理由と同様に、支払手形及び買掛金の仕入債務が7億69百万円減少したためであります。
また、純資産合計は、その他有価証券評価差額金が前事業年度末1億75百万円の評価益から当四半期末99百万円の評価益と減少したため、前事業年度末の9億46百万円に比し98百万円減少し、8億48百万円となりました。

(キャッシュ・フローの状況)
当第1四半期のキャッシュ・フローにつきましては、現金及び現金同等物は、2億69百万円増加し、その結果当四半期末残高は15億29百万円となりました。キャッシュ・フローの内訳は以下の通りであります。

(1)営業活動によるキャッシュ・フロー
営業活動の結果得られた資金は2億95百万円となりました。これは主に、商量の減少による売上債権の減少によるものであります。
(2)投資活動によるキャッシュ・フロー
投資活動の結果使用した資金は3百万円となりました。これは主に、基幹システムに対するソフトウエアの追加投資によるものであります。
(3)財務活動によるキャッシュ・フロー
財務活動の結果使用した資金は23百万円となりました。これは主に、借入金の返済によるものであります。

3．平成19年3月期の業績予想（平成18年4月1日 ～ 平成19年3月31日）

	予想売上高	予想経常利益	予想当期純利益	1株当たり年間配当金		
				中間	期末	
	百万円	百万円	百万円	円 銭	円 銭	円 銭
中間期	5,717	8	8	0.00	－	－
通期	12,500	100	99	－	0.00	0.00

(参考) 1株当たり予想当期純利益（通期） 7円04銭

[業績予想に関する定性的情報等]

平成19年3月期の業績予想につきましては、当第1四半期の業績が概ね予想通りに推移しており、現時点において平成18年5月19日に公表いたしました業績予想は変更しておりません。

上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報にもとづき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想値と異なる場合があります。

（要約）四半期貸借対照表

（単位：千円、％）

科　　目	当四半期 (平成19年3月 期第1四半期末)	前年四半期 (平成18年3月 期第1四半期末)	増減		(参考) 平成18年 3月期
	金額	金額	金額	増減率	金額
（資産の部）					
Ⅰ　流動資産					
１．現金及び預金	1,109,148	597,822	511,326	85.5	1,099,649
２．受取手形	2,061,872	2,619,992	△558,119	△21.3	2,740,036
３．売掛金	2,293,332	2,655,607	△362,274	△13.6	2,798,952
４．商品	1,075,760	1,181,987	△106,227	△9.0	1,054,793
５．短期貸付金	420,000	130,000	290,000	223.1	160,000
６．その他流動資産	68,463	135,428	△66,964	△49.4	33,864
７．貸倒引当金	△529,470	△509,607	△19,862	3.9	△527,971
流動資産合計	6,499,107	6,811,229	△312,122	△4.6	7,359,323
Ⅱ　固定資産					
１．有形固定資産					
(1) 建物	119,153	125,097	△5,943	△4.8	120,632
(2) その他	474,868	479,712	△4,843	△1.0	475,704
有形固定資産計	594,022	604,809	△10,786	△1.8	596,337
２．無形固定資産	17,035	15,070	1,964	13.0	16,243
３．投資その他の資産					
(1) 投資有価証券	750,426	561,417	189,008	33.7	878,273
(2) その他	104,293	127,026	△22,732	△17.9	103,266
(3) 貸倒引当金	△45,999	△54,156	8,156	△15.1	△45,998
投資その他の資産計	808,720	634,288	174,432	27.5	935,542
固定資産合計	1,419,778	1,254,168	165,610	13.2	1,548,122
資産合計	7,918,886	8,065,398	△146,511	△1.8	8,907,446
（負債の部）					
Ⅰ　流動負債					
１．支払手形	1,731,597	2,143,754	△412,157	△19.2	2,307,855
２．買掛金	780,553	948,415	△167,862	△17.7	973,298
３．短期借入金	3,826,000	3,460,000	366,000	10.6	3,810,000
４．１年以内返済予定の長期借入金	82,500	110,000	△27,500	△25.0	110,000
５．１年以内償還予定の社債	30,000	30,000	－	－	30,000
６．賞与引当金	17,600	44,400	△26,800	△60.4	17,600
７．その他流動負債	275,958	278,155	△2,196	△0.8	321,158
流動負債合計	6,744,209	7,014,725	△270,515	△3.9	7,569,912
Ⅱ　固定負債					
１．社債	25,000	55,000	△30,000	△54.5	40,000
２．長期借入金	12,500	95,000	△82,500	△86.8	12,500
３．繰延税金負債	67,509	－	67,509	－	119,233
４．再評価に係る繰延税金負債	185,516	185,516	－	－	185,516
５．その他固定負債	35,863	40,000	△4,136	△10.3	33,434
固定負債合計	326,389	375,516	△49,127	△13.1	390,684
負債合計	7,070,598	7,390,242	△319,643	△4.3	7,960,597

（単位：千円、％）

科　　目	当四半期 (平成19年3月 期第1四半期末)	前年四半期 (平成18年3月 期第1四半期末)	増減		(参考) 平成18年 3月期
	金額	金額	金額	増減率	金額
（純資産の部）					
Ⅰ　株主資本					
１．資本金	703,310	－	－	－	－
２．資本剰余金	138,353	－	－	－	－
３．利益剰余金	△373,811	－	－	－	－
４．自己株式	△1,181	－	－	－	－
株主資本金合計	466,671	－	－	－	－
Ⅱ　評価･換算差額等					
１．その他有価証券評価差額金	99,435	－	－	－	－
２．繰延ヘッジ利益	8,929	－	－	－	－
３．土地再評価差額金	273,251	－	－	－	－
評価･換算差額等合計	381,616	－	－	－	－
純資産合計	848,287	－	－	－	－
負債及び純資産合計	7,918,886	－	－	－	－
（資本の部）					
Ⅰ　資本金	－	703,310	－	－	703,310
Ⅱ　資本剰余金					
１．資本準備金	－	138,353	－	－	138,353
資本剰余金合計	－	138,353	－	－	138,353
Ⅲ　利益剰余金					
１．利益準備金	－	93,300	－	－	93,300
２．四半期(当期)未処理損失	－	△510,356	－	－	△435,973
利益剰余金合計	－	△417,056	－	－	△342,673
Ⅳ　土地再評価差額金	－	273,251	－	－	273,251
Ⅴ　その他有価証券評価差額金	－	△21,763	－	－	175,622
Ⅵ　自己株式	－	△938	－	－	△1,014
資本合計	－	675,156	－	－	946,849
負債及び資本合計	－	8,065,398	－	－	8,907,446

(要約)四半期損益計算書

(単位:千円、%)

科　目	当四半期 (平成19年3月期 第1四半期)	前年同四半期 (平成18年3月期 第1四半期)	増　減		(参考) 平成18年3月期
	金額	金額	金額	増減率	金額
Ⅰ　売上高	2,336,719	2,955,402	△ 618,683	△ 20.9	13,559,162
Ⅱ　売上原価	2,190,526	2,772,158	△ 581,631	△ 21.0	12,733,873
売上総利益	146,193	183,244	△ 37,051	△ 20.2	825,288
Ⅲ　販売費及び一般管理費	155,893	179,215	△ 23,321	△ 13.0	673,257
営業損益	△ 9,700	4,029	△ 13,729	△ 340.8	152,031
Ⅳ　営業外収益	7,846	9,444	△ 1,597	△ 16.9	32,689
1　受取利息及び配当金	1,881	3,838	△ 1,956	△ 51.0	10,246
2　賃貸収入	5,400	5,400	－	－	21,600
3　雑収益	564	205	358	174.0	843
Ⅴ　営業外費用	29,283	30,753	△ 1,469	△ 4.8	127,117
1　支払利息	24,643	24,904	△ 260	△ 1.0	107,878
2　賃貸原価	4,380	5,400	△ 1,019	△ 18.9	17,604
3　手形売却損	－	－	－	－	227
4　雑損失	259	449	△ 189	△ 42.2	1,407
経常損益	△ 31,138	△ 17,279	△ 13,858	80.2	57,603
税引前四半期(当期)純損益	△ 31,138	△ 17,279	△ 13,858	80.2	57,603
法人税、住民税及び事業税	－	－	－	－	500
法人税等調整額	－	－	－	－	－
四半期(当期)純損益	△ 31,138	△ 17,279	△ 13,858	80.2	57,103
前期繰越損失	△ 435,973	△ 493,076	57,103	△ 11.6	△ 493,076
四半期(当期)未処理損失	△ 467,111	△ 510,356	43,245	△ 8.5	△ 435,973

(要約)四半期キャッシュ・フロー計算書

区分	当四半期 (平成19年3月期 第1四半期)	前年同四半期 (平成18年3月期 第1四半期)	(参考) 平成18年3月期
	金額(千円)	金額(千円)	金額(千円)
Ⅰ 営業活動によるキャッシュ・フロー			
税引前四半期(当期)純利益(△損失)	△31,138	△17,279	57,603
減価償却費	2,427	2,987	11,459
無形固定資産償却額	1,222	1,432	4,977
長期前払費用償却額	311	347	1,376
貸倒引当金増加額(△減少額)	1,500	△7,250	2,955
賞与引当金の減少額	－	－	△26,800
受取利息及び受取配当金	△1,881	△3,838	△10,246
支払利息	24,643	24,904	107,878
売上債権の減少額	1,183,783	915,804	652,415
破産更生債権の減少額(△増加額)	△295	5,200	19,058
たな卸資産の減少額(△増加額)	△20,966	△25,377	101,816
仕入債務の減少額	△769,003	△628,818	△439,834
その他	△72,760	△37,579	98,427
小計	317,843	230,532	581,087
利息及び配当金の受取額	1,719	3,838	11,968
利息の支払額	△22,158	△21,669	△107,567
法人税等の支払額	△1,601	△2,458	△2,527
営業活動によるキャッシュ・フロー	295,802	210,242	482,961
Ⅱ 投資活動によるキャッシュ・フロー			
有形固定資産の取得による支出	△112	△1,100	△1,100
無形固定資産の取得による支出	△2,047	△2,720	△7,437
投資有価証券の取得による支出	△64	△58	△295
長期貸付金の回収による収入	217	757	7,152
長期貸付金の貸付による支出	△1,000	－	－
その他	△224	△7,254	2,065
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,230	△10,375	385
Ⅲ 財務活動によるキャッシュ・フロー			
社債の償還による支出	△15,000	△15,000	△30,000
短期借入金の純増加額(△減少額)	△11,500	△130,000	220,000
長期借入金の返済による支出	－	△27,500	△110,000
自己株式の取得による支出	△166	△81	△157
配当金の支払額	△5	△101	△788
その他	3,597	－	△3,416
財務活動によるキャッシュ・フロー	△23,074	△172,683	75,637
Ⅳ 現金及び現金同等物に係る換算差額	3	△1	25
Ⅴ 現金及び現金同等物の増加額	269,499	27,181	559,008
Ⅵ 現金及び現金同等物の期首残高	1,259,649	700,640	700,640
Ⅶ 現金及び現金同等物の四半期(期末)残高	1,529,148	727,822	1,259,649